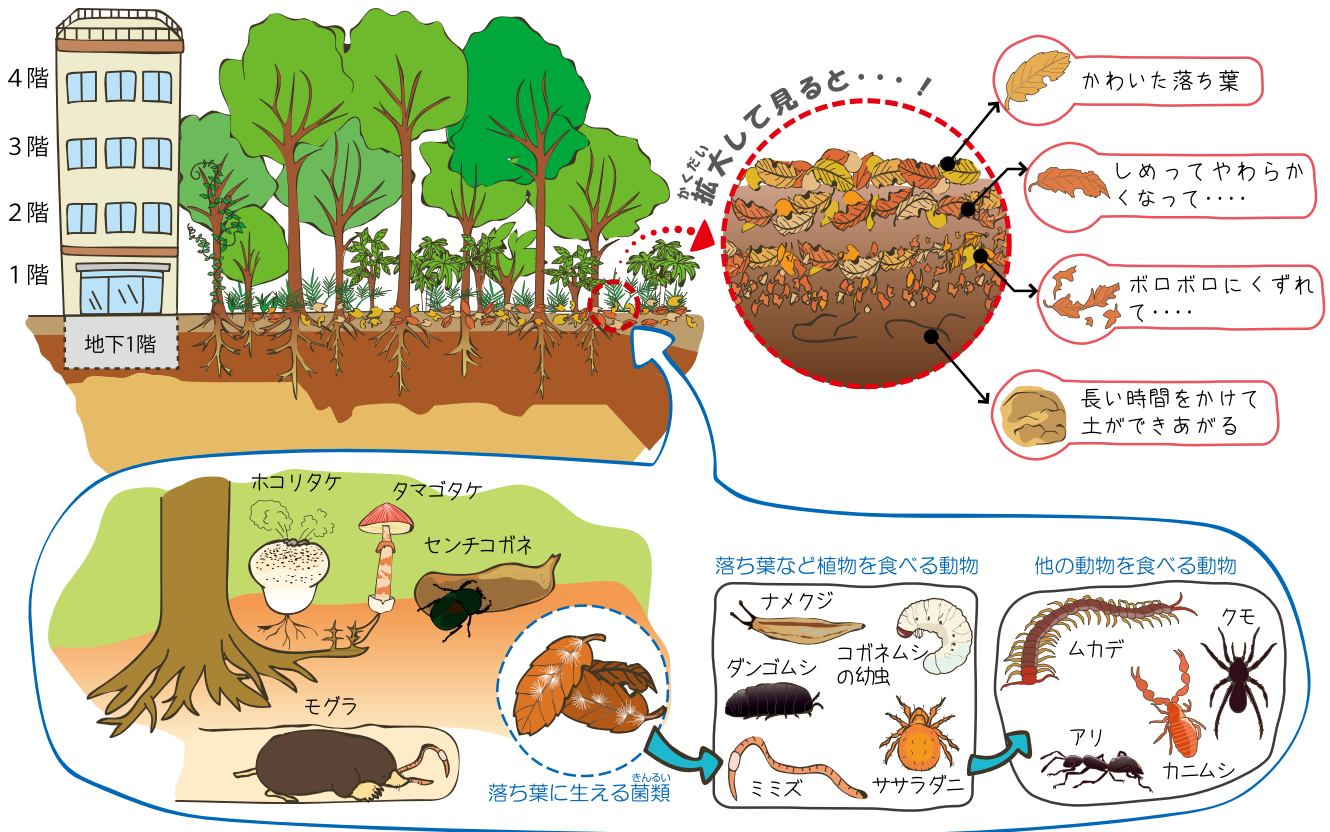


● 森林をのぞいてみよう ●

健全な森林では空間を分け合って、さまざまな植物が生えています。上には強い光を好む高い木が育ち、下には弱い光でも育つことができる低い木や下草したくさが生え、まるで地下室のある4階建てくらいのビルのようなようです。



● 森林の土の中をのぞいてみよう ●

森林の土の中には、たくさんの生きものがあります。落ち葉や動物のフンや死体は、キノコきんるい（菌類）やバクテリアさいきん（細菌）、土の中の生きものによって分解ぶんかいされ土になります。

多くの土の中の動物たちが、落ち葉などを食べたり、穴あなを掘ほったりすることで、土の中にすき間すきまがたくさんでき、空気をふくんだフカフカのスポンジのような土ができあがります。

！ 森林に異変が！！

丹沢山地には、下草したくさにスズダケというササがたくさん生えていましたが、現在げんざいでは、シカが食べてしまったことなどが原因で多くの場所でスズダケが減げってしまいました。逆に、ブナの立ち枯れぎやくが目立つ塔ノ岳とうのたけ—丹沢山たんざわさん—蛭ヶ岳ひるがたけ—檜洞丸ひのまぼらまる付近の森林では、シカが食べないオオバイケイソウ、マルバダケブキ、アセビなどの草や木が増えています。

スズダケが減げったことで、森林の土が雨で流されたり、乾かわいてしまいキノコや土の中の生きものかの数や種類しゆに変化へんかが起きていることがわかりました。

総合調査でわかった丹沢のピンチ